

『団地再編』 持続的な集住環境へ - 新たな生活像と風景 -

団地再編 COMPETITION2013 を通して、住宅ストックのあり方を考える

住宅不足の時代に大量に供給された集合住宅“団地”は、戦後の大量な住宅需要に応えるため、多量に早期に供給できるよう、都心でも、郊外でも、同じスタイル、同じ手法で建設されました。コミュニティの弱体化、高齢化、空室率の増加など様々な問題が取り上げられています。現在、団地だけでなく地域全体を考えた団地の再編手法が求められています。

そこで、KSDP団地再編プロジェクト*1では、UR南花台団地(河内長野市)を具体的な舞台として、団地再編に対するアイデアコンペ「団地再編COMPETITION2013」を開催し、日本各地から団地再編に対するアイデアを募集しました。今回は、このコンペにおいて優秀と認められた作品の発表と、それをきっかけとして団地再編に対する議論をパネリストとともに深めていきます。

○日時【一般公開 ※要事前申し込み】

平成 26 年 7 月 16 日 (水)

14:00 ~ 17:00 先着 100 名

※展示会は 11:00 ~ 17:00

○場所

大阪ガス本社ビル 3階ホール

大阪市中央区平野町 4 丁目 1-2



○主催 / 協力

主催：KSDP 団地再編プロジェクト

*1 関西大学 先端科学技術推進機構 地域再生センター
文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業(平成23-27年度)
「集合住宅“団地”の再編(再生、更新)手法に関する技術開発研究」

協力：大阪ガス株式会社

○プログラム

◆団地再編コンペ優秀作品発表

プレゼンテーション

コンペ優秀作品提案者

◆パネルディスカッション

ファシリテーター

角野 幸博 氏 (関西学院大学)

パネリスト

飯田 善彦 氏 (株式会社 飯田善彦建築工房)

星田 逸郎 氏 (株式会社 星田逸郎空間都市研究所)

安原 秀 氏 (OLAの会世話人 元(株)ヘキサ)

忽那 裕樹 氏 (株式会社 E-DESIGN)

※略歴は、裏面参照。

○同時開催

◆作品展示会

応募全 23 作品 パネル展示

+ KSDP プロジェクト案

※入場は無料です。シンポジウムへのご参加申込みは、裏面を参照し、E-mailにてお申込み下さい。

KSDP 団地再編プロジェクトの詳細は、ホームページをご覧ください。

団地再編

検索

お申込み方法 (E-mailのみ受付)

関西大学 先端科学技術推進機構 団地再編プロジェクト (担当：倉知)

E-mail : ksdp6720@gmail.com

○注意

メール件名の冒頭に「7/16シンポジウム申込」をつけ、
【人数】、【全員の氏名】、【所属】を送信してください。

○締切

7月11日(金) 締切
※先着100名

※問い合わせ先

Tel: 06-6368-1111 + (内) 6720

e-mail : ksdp6720@gmail.com

(担当：倉知・福本)

パネリスト・ファシリテーターのご紹介

飯田 善彦：(株)飯田善彦建築工房 代表



経歴：横浜国立大学工学部建築学科 卒業
計画設計工房（谷口吉生・高宮眞介）を経て、
86年 (株)飯田善彦建築工房 設立
91年 (株)飯田善彦建築工房に改組
07年 - 11年 横浜国立大学大学院 Y-GSA 教授
現 JIA神奈川代表
立命館大学大学院SDP客員教授

安原 秀：OLAの会 世話人 代表



KSDP 団地再編プロジェクト 研究員

経歴：大阪大学工学部 卒業
70年 安原中筋建築研究所 設立
76年 都市住宅を自分たちの手で創る会 提唱
81年 (株)ヘキサに改組
09年 OLAの会 提唱

星田 逸郎：(株)星田逸郎空間都市研究所 代表 KSDP 団地再編プロジェクト 研究員



経歴：神戸大学工学部 環境計画学科 卒業
01年 星田逸郎空間都市研究所 設立
01年 都市住宅学会
住宅団地のリノベーション研究委員会

忽那 裕樹：(株)E-DESIGN 代表



経歴：大阪府立大学 緑地計画工学講座 卒業
00年 (株)E-DESIGN 設立
08年 NPO法人パブリックスタイル研究所 理事長
13年 (株)法人水都大阪パートナーズ
プロデューサー 就任
14年 立命館大学大学院SDP 客員教授

角野 幸博：関西学院大学 教授



経歴：京都大学工学部建築学科 卒業
大阪大学大学院 博士後期課程 修了
(株)電通を経て、
92年 武庫川女子大学助教授を経て、教授
06年 関西学院大学 総合政策学部 教授

KSDP団地再編プロジェクト
2014 July 16 シンポジウム

- memo -